

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第42号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成20年11月1日 04時30分ごろ	
発生場所	岡山県岡山市西大寺港比沙古岩灯標から真方位319°570m付近 (概位 北緯34°36.7' 東経134°02.1')	
事故等調査の経過	平成21年1月30日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 漁船 ^{いしはら} 石原丸、1.03トン OY3-15916（漁船登録番号）、個人所有 B 漁船 ^{ふく} 福丸、0.6トン OY3-20911（漁船登録番号）、個人所有	
乗組員等に関する情報	A 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士及び特定操縦免許 B 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士及び特定操縦免許	
死傷者等	なし	
損傷	A 左舷船首外板に擦過傷 B 左舷船尾外板に擦過傷	
事故等の経過	A船は、船長が単独で乗り組み、岡山市九幡沖の釣り場に向けて南進中、B船は、船長が単独で乗り組み、九幡沖のおおさ漁場に向けて北進中、平成20年11月1日04時30分ごろ、A船の左舷船首とB船の左舷船尾とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、日出時刻 06時24分 海象：平穏	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船は、適切な見張りを行わず、B船に気付かなかった可能性があると考えられる。 A船は、航海灯を表示せず工事用の赤色の点滅灯1個を点灯して航行していた可能性があると考えられる。 B船は、適切な見張りを行わず、A船に気付かなかった可能性があると考えられる。 B船は、無灯火で航行していた可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、西大寺港比沙古岩灯標北西方沖において、A船が南進中、B船が北進中、他船の存在に気付かなかったため、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	